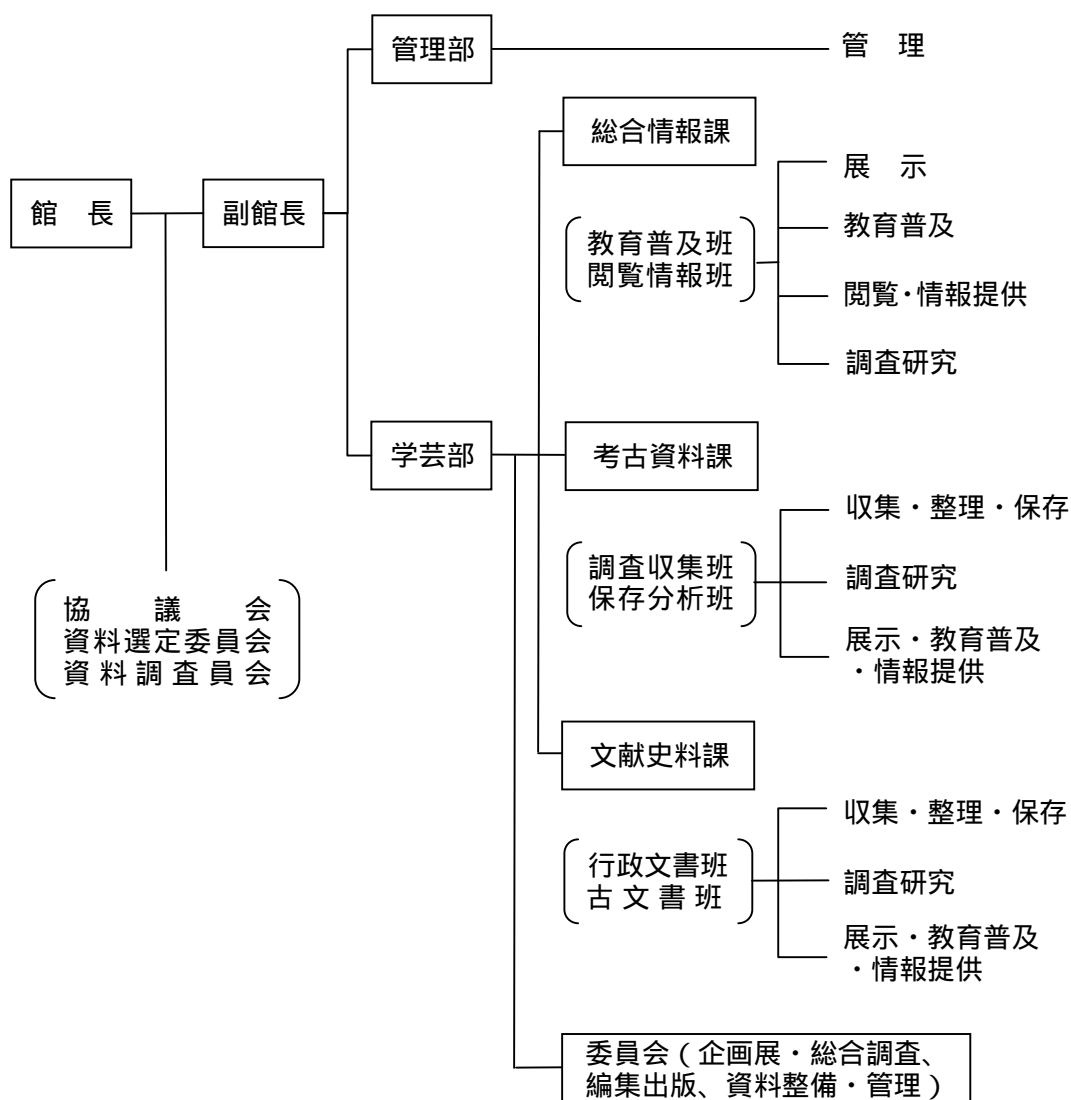


## 6 県立歴史館

### (1) 歴史館の概要

県立歴史館は、歴史博物館的機能をもつ総合情報部門、発掘調査により出土した遺物や、記録・写真・図面などを収集整理・調査研究・保管し、閲覧に供する考古資料部門、公文書・古文書などの歴史資料を収集整理・調査研究・保管し、閲覧に供する文献史料部門の三つの機能を合わせ持った複合施設である。

### (2) 組織と機能



職員配置：館長 1、副館長 1、管理部 3、学芸部 17(学芸部長 1、総合情報課 9、考古資料課 4、文献史料課 3)、行託 5

### (3) 県立歴史館協議会

委員の構成

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

氏 名	現 職
会 田 進	長野県考古学会長
大 橋 聖 一	信濃毎日新聞社事業局長
岡 田 昭 雄	千曲市長
小 林 純 子	諏訪市美術館長
高 澤 政 江	主婦
竹 内 誠	東京都江戸東京博物館長
中 條 智 子	(一社)長野県連合婦人会長
堀 内 征 治	長野県市町村教育委員会連絡協議会教育長部会理事長 (長野市教育委員会教育長)
山 浦 寿	信濃史学会委員長
湯 原 儀 芳	(公財)八十二文化財団常務理事

(任期 平成 24 年 10 月 18 日から平成 26 年 10 月 17 日まで)

### (4) 常設展

小テーマ替えは随時行っている。

ア 原始 最古の狩人 ほか

新テーマ：弥生時代のムラ

イ 古代・中世 水田の跡を掘る ほか

新テーマ：古代の役所

ウ 近世 城と城下町 ほか

新テーマ：北国街道の宿と旅人

オ 近現代 長野県の誕生 ほか

新テーマ：学校登山のはじまり

### (4) 企画展等

ア 春季展：5月26日(土)～7月16日(月)

「長野県の満洲移民 - 三つの大日向をたどる - 」

・講演会：5月27日(日) 「なぜ数多くの県民が満洲へ移民したのか  
- 三つの大日向を事例として - 」

講師：長野県短期大学学長 上條 宏之氏

イ 夏季企画展：7月28日(土)～9月2日(日)

「戦争と宣伝 - 阿智村ポスターが語る - 」

・講演会：8月18日(土)「ポスターに見る戦時下の暮らし

- 阿智村コレクションを中心に - 」

講師：姫路市立美術館学芸員 田島 奈都子氏

ウ 秋季企画展：【前期】9月15日(土)～11月4日(日)

【後期】11月10日(土)～12月16日(日)

「縄文土器展 - 前期：八ヶ岳山麓の名作、後期：千曲川流域、土器1万年の旅 - 」

・講演会：9月29日(土)「中部地方の縄文文化」

講師：新潟県立歴史博物館名誉館長 小林 達雄氏

・講演会：10月20日(土)「至高の縄文芸術が八ヶ岳山麓に」

講師：第10回尖石縄文文化賞受賞者 三上 徹也氏

エ 冬季展：1月12日(土)～3月3日(日)

「愛娘の調度品 - 姫君の婚礼道具から雛人形まで - 」

・講演会：1月19日(土)「江戸の工芸 - その技と心 - 」

講師：江戸東京博物館館長 竹内 誠氏

オ 長野県埋蔵文化財センター速報展：3月16日(土)～6月2日(日)

「掘ってわかった信州の歴史 - 長野県の遺跡発掘2013 - 」

## (6) 公開講座等

八十二文化財団との共催による連続講座「木曾の文化財を訪ねる」

・松本会場：9月27日(木)・10月4日(木)

・現地見学(奈良井宿など)：10月11日(木)

春休み親子映画会 3月19日(火)・20日(水)・22日(金)・24日(日)

## (7) やさしい信濃の歴史講座

・1月12日(土)「大河ドラマ「平清盛」と小川荘」

「松本城に県庁があった - わすか5年の筑摩県 - 」

・2月2日(土)「「坂の上の雲」は何色だった? - 兵士の日清戦争 - 」

「絵図から見える松代城とその城下町のなぞ」

- ・ 2月10日(土)「歴史のなかの情報公開 - 検地から年貢の納入まで - 」  
「少女の指先が長野県を変えた」
- ・ 2月16日(土)「考古学が解き明かす縄文人の食卓」  
「信長・秀吉・家康の戦略 - 武将が筆をとるとき - 」
- ・ 2月23日(土)「日本最北端の銅鐸・銅戈 - 弥生時代青銅器の最前線 - 」  
「善光寺さんが厚く信仰されたわけ」
- ・ 3月3日(日)「信州の獅子舞」  
「観光地図の最高峰！吉田初三郎《長野県の温泉と名勝》」
- ・ 3月16日(土)「木で耕す！みずほの国のコメ作り」  
「浄土への道しるべ - 八幡の六角宝幢」

(8) 考古学講座(各回予約制)

「古代信濃の王」

- ・ 5月19日(土)
- ・ 6月24日(日)
- ・ 7月21日(土)
- ・ 10月27日(土)

(9) 古文書講座(通年予約制)

初級A：年間5回(6月2日、7月7日、8月3日、9月1日、10月6日)

初級B：年間5回(6月21日、7月19日、8月23日、9月20日、10月18日)

中級A：年間5回(6月3日、7月1日、7月29日、9月2日、10月7日)

中級B：年間5回(6月21日、7月19日、8月23日、9月20日、10月18日)

上級：年間5回(5月26日、6月23日、7月28日、8月25日、9月22日)

(10) 講習会(関係者)

「文献資料保存活用講習会」10月25日(木)・26日(金)

「考古資料保存処理講習会」11月22日(木)

## (11) 入館者数の推移

区分 年度	常設 展示室	企画 展示室	講演 講座等	閲覧室	合計	対前年度 割合	対7年度 割合
6年度	50,375	34,685	1,033	6,797	92,890	11月3日開館	
7年度	99,478	23,470	3,086	11,887	137,921	-	-
8年度	74,438	21,029	2,299	10,466	108,232	78.5	同左
9年度	59,968	15,585	3,133	8,067	86,753	80.2	62.9
10年度	53,651	32,586	3,608	8,362	98,207	113.2	71.2
11年度	53,814	30,392	3,617	8,461	96,284	98.0	69.8
12年度	47,604	25,781	3,540	9,355	86,280	89.6	62.6
13年度	46,303	34,352	4,346	7,573	92,574	107.3	67.1
14年度	45,106	33,887	6,384	7,566	92,943	100.4	67.4
15年度	43,813	33,400	12,952	7,070	97,235	104.6	70.5
16年度	43,889	32,797	12,429	6,287	95,402	98.1	69.2
17年度	44,855	33,585	12,263	8,232	98,935	103.7	71.7
18年度	46,362	37,866	14,360	13,642	112,230	113.4	81.4
19年度	46,874	42,691	15,217	12,454	117,236	104.5	85.0
20年度	41,790	32,316	13,089	10,815	98,010	83.6	71.1
21年度	41,089	32,507	14,774	10,002	98,372	100.3	71.3
22年度	40,839	29,969	12,175	9,916	92,899	94.4	67.4
23年度	43,383	33,676	11,057	6,118	94,234	101.4	68.3
24年度	42,154	37,674	11,953	7,201	98,982	105.0	71.8
合計	965,785	598,248	161,315	170,271	1,895,619	-	-